

RBC-30 バッテリー充電器

RBC-30 充電器および RB-1825/RB-1850 バッテリー



⚠ 警告 !

本機器を使用する前に取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の内容を正しく理解せずに使用すると、感電や火災、大けがを負う場合があります。

RIDGID®

目次

安全マーク	3
重要な安全情報	
バッテリー充電器の安全性	3
バッテリーと充電器の安全性	4
バッテリーの安全性	4
RIDGID 連絡先情報	5
製品概要	5
ライト診断チャート	6
仕様	5
バッテリー	5
RBC-30 充電器	6
検査および組み立て	7
操作方法	8
充電の手順	8
バッテリーの挿し込みと取り出し	8
保管	8
お手入れ	9
点検サービスと修理	9
オプション機器	9
廃棄	9
バッテリーの廃棄について	10
バッテリーの運搬	10
FFC コンプライアンス情報	12
EC 適合宣言	裏表紙
保証や修理について	裏表紙

* 説明書原本 - 英語

安全マーク

取扱説明書と製品本体には、安全に関する重要な内容を伝えるために記号や表示が使用されています。このセクションでは、これらのシグナルワードとマークの意味を解説します。

▲ 危険 この表示は、危険を示します。記載内容を見れば、死亡または大けがにつながります。

▲ 警告 この表示は、警告を示します。記載内容を見れば、死亡または大けがを負う可能性があります。

▲ 注意 この表示は、注意を示します。記載内容を見れば、軽度または中度のけがを負う可能性があります。

注 この表示は、器物の保護に関係する情報を示します。

  これらの記号は、機器を使用する前に、取扱説明書を注意してお読みいただく必要があります。取扱説明書には、機器の安全で適切操作に関する重要な情報が記載されています。

 この記号は、本機器の取り扱い中や使用中にサイドシールドの付いた安全メガネまたは安全ゴーグルを必ず着用しなければならないことを示します。

 この記号は、安全に関する警告記号です。けがを負う危険があることを警告しています。けがや死亡につながる危険を避けるため、この記号が記載された安全に関する注意事項をすべて守ってください。

 この記号は感電の危険があることを示しています。

 この記号は、感電の危険を避けるために、充電器を水や雨に露出してはならないことを示します。

 この記号は、感電の危険を避けるために、バッテリーを水や雨に露出してはならないことを示します。

 これは中国 RoHS の記号です。

 この記号は、火災や爆発の危険を避けるためバッテリーを燃やしたり、高温に曝してはならないことを示します。

 この記号は、火災や爆発の危険を避けるためバッテリー保管温度が 60°C (140°F) を超えてはならないことを示します。

 この記号は、バッテリーの充電には RIDGID RBC-XX シリーズバッテリー充電器 (RIDGID RBC-30 または RBC-20 など) を使用する必要があることを示します。

 この記号は、バッテリーの充電には RIDGID RB-18XX シリーズバッテリー (RIDGID RB-1825 や RB-1850 など) を使用する必要があることを示します。

 この記号は、屋内使用のみが認められた製品であることを示します。

 この記号は、製品がクラスII 機器であることを示します。

 この記号は、これが家庭ごみと一緒に廃棄してはいけない電気機器であることを示します。「廃棄」セクションを参照

 これはヒューズのシンボルです。

重要な安全情報

▲ 警告

このセクションには RIDGID® RBC-30 バッテリー充電器と RB-1800 シリーズバッテリーに特有の重要な安全情報が含まれています。

感電、火災、爆発、または重大な人身事故の危険を減らすために、使用前に使用する充電器、バッテリー、その他の装置に関するすべての説明、マーク、および警告をお読みください。

警告および指示文書はすべて保管し、後で参照できるようにしておいてください。

バッテリー充電器の安全性

- けがの危険性を減らすために、RIDGID RB-18XXシリーズの充電式バッテリーまたは仕様に示されているバッテリーのみを充電してください。他の種類の電池は破裂して人体への傷害および損傷を引き起こす可能性があります。
- 充電器は屋内専用です。
- 説明書に指定されている周囲温度でリチウムイオン電池を充電してください。低いまたは高い周囲温度 (0°C (32°F) 以下または 45°C (113°F) 以上) で充電すると、バッテリーの液漏れ、感電、または火災の危険性が高まります。
- バッテリーを充電器に正しく挿入してください。リスクを軽減するために、バッテリーの極性は充電器の出力極性と一致する必要があります。

- 充電器の製造元が推奨していない、または販売していないアタッチメントを使用すると、火災、感電、またはけがをする可能性があります。
- 12V 電源ポートコネクタとコードが損傷する危険性を減らすため、充電器を取り外すときはコードではなく 12V 電源ポートコネクタを引っ張ってください。
- 感電の危険を減らすため、両方の AC を使用しないでください。(本線)とDC 同時に(電源ポート)入力。
- コードが踏まれたり、つまずいたり、その他の原因で損傷やストレスを受けないようにコードが配置されていることを確認してください。
- 損傷したコードや 12V 電源ポートコネクタで充電器を操作せず、ただちに交換してください。
- 感電の危険を減らすために、メンテナンスや清掃を試みる前に充電器のプラグを抜いてください。
- 適切な電源を使用してください。不適切な電源は充電器を損傷し、感電、火災、やけどの原因となることがあります。
- 使用中は充電器を覆わないでください。正常な動作には、適切な換気が必要です。通気口を覆うと、火災が発生する可能性があります。適切な換気を行うためには、充電器の周辺に 76 mm (3 インチ) 以上の隙間を開ける必要があります。
- 使用しないときは、充電器の電源コードを抜いてください。こうすることで子供や取り扱い方法を知らない人がけがをする危険を軽減することができます。
- 電源コードを持って充電器を運ばないでください。コード引っ掛けてプラグを外さないでください。感電の危険を避けるためです。
- 充電器あるいはバッテリーの端子に、導電性のもので触れないでください。端子のショートが起きると、火花、やけどあるいは感電を引き起こすおそれがあります。
- 充電器やバッテリーは雨などの湿気・水気にさらさないでください。必ず乾いた手で取り扱ってください。湿気により、感電の危険が増大します。
- 充電に際しては、すべての指示に従い、指定された温度範囲外ではバッテリーパックを充電したり、保管しないでください。不適切あるいは指定された範囲外の温度で充電や保管をすると、バッテリーが破損し、バッテリー漏出、感電あるいは火災の危険が増加するおそれがあります。
- この器具は、安全な方法で機器を使用することに関する監督または指示が与えられていて、関連する危険を理解している場合、8 歳以上の子供や身体的、感覚的、または知能が低下している、または経験や知識が不足している人が使用できます。
- 子どもが本機で遊ばないよう監督してください。清掃やメンテナンスは監督なしで子供にやらせないでください。

バッテリーの安全性

- バッテリー液に接触しないようにしてください。この液体はやけどあるいは皮膚のかぶれを引き起こすおそれがあります。皮膚に付着した場合は、石鹸と水で洗ってください。目に入った場合は、直ちに水で十分に洗い流し、こすらずに少なくとも15分間洗い流してください。医師の診察を受けてください。追加情報についてはバッテリー SDS を参照してください。
- バッテリーは特に指定された器具とのみ使用してください。定格以外の器具やバッテリーと併用すると、火災あるいは人身事故を引き起こすおそれがあります。
- バッテリーパックを使用していないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ねじなど、端子どうしが接続する可能性のある他の小さな金属物から離しておいてください。バッテリー端子をショートさせるとやけどや火災の恐れがあります。
- バッテリーを燃やしたり、高温にさらさないでください。高温でバッテリーが爆発するおそれがあります。
- バッテリーの廃棄処分は適切に行ってください。廃棄する場合は、ショートを防ぐためバッテリー端子にテープを巻いてください。バッテリーはリチウムイオンです。適切なリサイクルを行ってください。バッテリー廃棄の際は、適用される各地域のすべての規則に従ってください。「廃棄」の項を参照してください。

バッテリーと充電器の安全性

- 充電器とバッテリーは、適切な組み合わせで使用してください。仕様を参照してください。組み合わせが認められていない充電器およびバッテリーを合わせて使用するとバッテリー破裂、火災、その他けがの原因になります。
- 落下で衝撃を受けた、改造された、または破損した充電器またはバッテリーを使用しないでください。改造された、破損した充電器またはバッテリーは、感電の危険が増大します。
- 充電器またはバッテリーを分解しないでください。ユーザーが修理可能な部品はありません。修理は認可された場所でのみ行なってください。充電器またはバッテリーを分解すると感電またはケガの原因になるおそれがあります。

RIDGID 連絡先情報

この RIDGID® 製品に関してご質問がある場合は、以下にお問い合わせください。

- 最寄りの RIDGID 取扱店に連絡してください。
- 最寄りの RIDGID のお問い合わせ先については、RIDGID.com をご覧ください。
- メールアドレス：
rtctechservices@emerson.com
TEL: (03) 5769 6953
FAX: (03) 4496-4286 (祝祭日を除く
月曜日から金曜日 9:30~17:00)
ホームページ: <http://www.ridgid.jp>

製品概要

RIDGID® RBC-30 18V リチウムイオンバッテリー充電器は、18V リチウムイオンバッテリーと合わせてお使いいただけるよう設計されています (「仕様」セクションの項目一覧表をご覧ください)。充電器は、壁のコンセント (電源) AC100V - 240V、または車両の電気システム (電源ポート) DC12V で動作します。この充電器は調整は必要ありません。充電器には、バッテリー充電状態および充電器の状態を示すライトが付いています。

a.c. 充電
コード

d.c. 充電
コード



図 1 - RIDGID® RBC-30 18V リチウムイオン電池充電器



図 2 - RIDGID® シリーズリチウムイオン電池



図 3 - RB-18XX シリーズバッテリー充電インジケータ

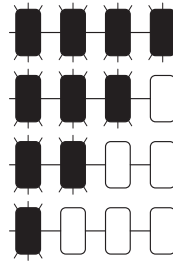
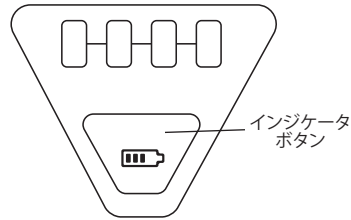


図 4 - RB-18XX シリーズバッテリー充電インジケータ灯

電池には充電インジケータ灯が付いています。インジケータボタンを押して灯を表示します。

充電器のインジケータ灯は、バッテリーの充電状態の概算を示します (より多くの灯=より多くの充電)。さまざまな要因 (バッテリー温度、放電率、使用年数など) がこれに影響します。バッテリーは使用直後より数分間の放置後により多くの残量を示すことがあります。

仕様

バッテリー

種類	リチウムイオン (Li-Ion)	
モデル	RB-1825	RB-1850
セルの種類	51NR	51NR
	19/65	19/65-2
公称電圧	18.0 V	18.0 V
アンペア時	2.5 Ah	5.0 Ah
ワット時	45 Wh	90 Wh
バッテリー重量	(0.49 kg)	(0.72 kg)
	1.09 lbs.	1.59 lbs.

最大バッテリー

温度

互換性

RB-18XX シリーズバッテリー (RB-1825、RB-1850 など) は、どの RIDGID RBC-XX シリーズの充電器 (RBC-30、RBC-20、RBC-10) でも充電可能です。

ライト診断チャート

充電器アイコン	ライト点灯	ライト点滅	意味
	—	黄色	充電器は充電準備が完了していますが、バッテリーが挿し込まれていません。
	—	緑色	バッテリーを充電しています。充電レベル <85%
	緑色	—	バッテリー充電レベル >85%、使用準備済みバッテリーの充電続行。バッテリーが完全に充電されると、充電器は充電保持モードに切り替わります。
	—	赤色	バッテリーが充電器に正しく取り付けられていません。バッテリーを取り外し、充電器に入れ直してください。 バッテリーが損傷しています。「オプションの機器」セクションを参照して、適切な交換用バッテリーを選択してください。廃棄の項目でリサイクル情報を確認してください。 充電器が損傷しています。「点検と修理」の項目を参照してください。
	赤色	—	充電温度範囲外のバッテリーまたは充電器。適切な充電温度範囲になるまで、涼しい場所においてください。
点灯なし			充電器が電源につながれていません。充電器が電気のコンセントに適切に接続されていることを確認してください。 充電器は適切に作動していません。「点検サービスと修理」の項目を参照してください。



ライト

図 5 - ライト診断チャート

RBC-30 充電器

種類	リチウムイオン
入力	100V - 240Va.c. 50-60Hz、2A 最大。 (主電源)、11.8 - 15.8Vd.c. 12.5A 最大。(電源ポート)
出力	18Vd.c. 4.0A (a.c. 入力) 18Vd.c. 2.0A (d.c. 入力)
近似 充電時間*	2.5 Ah (a.c) 39 分 (d.c) 74 分 5.0 Ah (a.c) 82 分 (d.c) 148 分
冷却	受動対流冷却 (ファンなし)

充電温度 範囲	0° C (32° F) - 45° C (113° F)
充電器寸法	(145 x 134 x 89 mm) 5.7" x 5.3" x 3.5"
充電器重量	0.70 kg (1.55 lbs.)
互換性	RIDGID RB-18XX シリーズ 電池 (RB-1825、RB-1850 など) に加えて、次の RIDGID 18V バッテリーは RBC-30 バッテリー 充電器で充電できます: カタログ番号 44693、44698、43323、43328、31013、 32743、31018、32473、28218 および 28448。

* 電池残量表示が消灯してから4回点灯します (約 85 % 充電)。

検査および組み立て

⚠ 警告



毎日のご使用前に、充電器とバッテリーを点検して、問題がある場合は対処してください。充電器の組み立ては、感電および他の原因による怪我のリスクを軽減し本機の損傷を防ぐため、必ずこれらの手順に従って行ってください。

1. 充電器がコンセントプラグにつながれていないことを確かめてください。電源コード、充電器およびバッテリーを点検し、損傷や改造、故障、摩耗、欠損、誤調整がないか、部品動作に妨げがないか確かめてください。問題が見つかった場合は、部品を適切に修理または交換するまで、充電器またはバッテリーを使用しないでください。
2. 機器を清掃してください。これにより、手から滑り落ちるのを防ぎ、適切な換気を確保し、損傷を点検できます。
3. 充電器およびバッテリーに貼られている警告ラベルやステッカーが損傷していないこと、表示内容が読めることを確認してください。図 6 と 7 を参照。



図 6 - 充電器 警告 ラベル



図 7 - バッテリー 警告 ラベル

4. 充電器使用前に、適切な場所を選んでください。使用区域では、以下の確認を行ってください：
 - 引火性のある液体、発火のおそれのある気体、ほこりがないこと。これらが存在する場合は、物質を特定して状況が改善さ

れるまで作業を開始しないでください。本機は、防爆処理されておらず、火花を発生させることがあります。

- 充電器に対し、障害物がなく、床面が水平かつ安定しており、乾燥した場所であること。本機を濡れた場所や湿った場所で使用しないでください。自動車で使用する場合、充電器は自動車の使用中に移動しないようにしてください。また、自動車の運転を妨げたり妨害したりしないようにしてください。
- 適切な充電温度範囲が確認してください。
- 適切な電源を使用すること。電源プラグがコンセントに適合し、損傷がないことを確認してください。延長コードの使用は推奨されません。車内で使用する場合は、DC 12V 電源ポートが必要です。車両はマイナスアースのシステムである必要があります。プラスアースシステムには使用しないでください。

⚠ 注意 この充電器は、車両の 12V DC 電源ポートから最大 12.5A を引き出すように定格されています。ヒューズが開くのを防ぐために、車両の電源ポートヒューズの定格が 12.5A 以上であることを確認してください。車両ヒューズの定格は、通常、車両の運転手のマニュアルに記載されています。車両の電源ポートのヒューズを、車両メーカーの指示よりも高い定格のヒューズと交換しないでください。

12V d.c. 電源コードは 12.5A、250V 3AG サイズ即効を装備、6.3 mm (1/4") 直径 x 31.8 mm (1 1/4") 長のヒューズ (図 8 を参照)。

ヒューズが繰り返し断線する場合は、交換し続けなくてください。ヒューズ過負荷の原因を特定し、修正する必要があります。ヒューズを迂回したり、ヒューズをワイヤーやホイルと交換したりしないでください。電気回路の他の場所で火災や重大な損傷を引き起こす可能性があります。ヒューズは同一のものとして交換してください。



図 8 - 12V DC 電源ポートコネクタ

- 換気の良い場所であること。適切な動作温度を維持できるよう、充電器の周辺には 76 cm (3 インチ) 以上の隙間をあげる必要があります。
5. 必要に応じて、電源コードを充電器にしっかりと差し込みます (図 9)。一度に設置できるコードは 1 本 (AC または 12V DC) のみです。RBC-30 バッテリーチャージャーで使用するための適切なコードについては、オプション機器のセクションを参照してください。



図9 - 充電器コードの接続

- 壁かけで使いたい場合、この充電器は輪でつすことができます。ねじは 76mm (3 インチ) の軸間距離で取り付けてください(図6参照)。

操作方法

⚠ 警告

感電による負傷の危険を回避するため、操作説明を守ってください。



充電の手順

新しいバッテリーは、充電と放電のサイクルを5回程度繰り返した後に全容量を使用可能な状態になります。再充電する前にバッテリーパックを完全に放電する必要はありません。

- 検査と組み立ての項目に従って充電器をセットアップしてください。
- 乾いた手で、適切な電源にプラグを挿しこんでください。12V DC 電源ポートコネクタについては、図1と8を参照してください。車両の電源ポートに使用します。つまずきやコードの損傷を防止できるようにコードを配線します。
- 充電器がスタンバイ「充電準備完了」モードにあるときは、黄色のLED光が連続的に点滅します。
- 乾いた手で、充電器にバッテリーパックを挿しこんでください。(図10参照)。充電器にバッテリーを強く押し込まないでください。バッテリーパックは自動的に充電を開始します。バッテリーパックの充電中は、触るとわかる程度にわずかに温かくなります。これは正常な状態であり、問題はありません。バッテリー充電器のLED灯は充電の状態(図5)を表示します。

バッテリーが充電されても、使用するまで充電器にそのままの状態に残しておくことができます。バッテリーを過充電する恐れはありません。車両からの12V電源で使用する場合、車両が長時間運転されない場合、または車両を運転せずに複数のバッテリーが充電される場合、車両のバッテリーが放電する可能性があります。



図10 - バッテリーの充電器への挿入

- 充電が完了したら、乾いた手で充電器からバッテリーを取り出し、コンセントから充電器のプラグを抜いてください。

バッテリーの挿し込みと取り出し

- 器具本体のはめ込み部には、乾いた手でバッテリーを挿し込んでください。バッテリーは本体に1方向にのみ挿し込むことができます。バッテリーがしっかりとハマらない場合、強く押し込まないでください。バッテリーが工具に挿入されると、バネ付きのタブが工具と係合してバッテリーを所定の位置に保持します。



図11 - 工具のバッテリーの取り付け/取り外し

- バッテリーを取り出すには、タブを押し下げ、真っ直ぐに引き出してください(図11)。バッテリーを使用する器具を調整、アクセサリ交換、保管する際は、必ず器具からバッテリーを取り外しておいてください。

保管

▲ 警告 充電器とバッテリーは、子どもや適切な取り扱い方法を知らない人の手の届かない、乾燥した、安全で施錠できる場所に保管してください。

保管の前に器具または充電器からバッテリーを取り外してください。バッテリーパックと充電器は、過度な衝撃、水分や湿気、ほこりやごみ、極端な高温・低温、化学薬品の溶液や蒸気から保護する必要があります。

■ 注 フル充電した状態、完全に放電した状態、または 60°C (140°F) を超える温度で長期間保管するため、バッテリーパックの容量が恒久的に低下する可能性があります。

お手入れ

▲ 警告

お手入れは、充電器の電源コードを抜き、バッテリーを取り外してから行ってください。感電の危険を軽減するため、充電器やバッテリーのお手入れには水や薬品を使用しないでください。

布や柔らかい毛のブラシ(非金属製の毛)で、ごみやグリースを取り除いてください。

点検サービスと修理

▲ 警告

点検や修理を正しく行わないと、本機を安全に作動させることができなくなることがあります。

本機やバッテリーパックには、ユーザーが修理可能な部品は含まれていません。充電器やバッテリーケースを開けて、個別のバッテリーセルに充電したり、内部の部品を清掃したりしないでください。

点検および修理は、RIDGID の正規修理代行店が行います。本取扱説明書の 連絡先情報のセクションを参照してください。

オプション機器

▲ 警告

負傷の危険を避けるため、一覧のとおり **RIDGID RBC-30 バッテリー充電器** 専用設計された推奨機器のみを使用してください。

充電器とコード

カタログ番号	モデル RBC-30	地域	プラグタイプ
64383	充電器	米国、カナダ、メキシコ	A
56523	充電器	ヨーロッパ	C
64388	充電器	中国	A
64393	充電器	オーストラリア	I
64378	充電器	日本	A
64398	充電器	英国	G
64173	充電器コード	北米	A
64183	充電器コード	ヨーロッパ	C
64178	充電器コード	中国	A
64188	充電器コード	オーストラリア & 南米	I
64193	充電器コード	日本	A
64198	充電器コード	英国	G
64203	充電器コード	12V DC	—

すべての充電器に 12V DC 充電器コードが付属しています。

バッテリー

カタログ番号	モデル	容量
56513	RB-1825	18V 2.5Ah
56518	RB-1850	18V 5.0 Ah

すべてのバッテリーは、カタログ番号 RBC-30 バッテリー充電器で充電できます。

これらの工具で使用可能なRIDGID機器の一覧については、RIDGID.comのリッジ工具カタログをオンラインでご覧いただくか、連絡先情報を参照してください。

廃棄



リチウムイオン

バッテリーはリチウムイオン型です。適切なリサイクルを行ってください。

器具の部品の一部には高価な材料が含まれており、リサイクルができます。地域にリサイクル専門業者がある場合があります。部品はすべての該当する規則に従って処分してください。詳細については、各地域の廃棄物管理当局までお問い合わせください。



EU 加盟国の場合: 電気機器は家庭ゴミと一緒に廃棄することはできません!

廃電気電子機器に関する欧州ガイドライン2012/19 / EUおよび国内法へのその実施において、このマークは、この充電器およびバッテリーパックがEU全体の他の家庭ごみと一緒に廃棄されてはならないことを示しています。不適切な廃棄物処理による環境や人間の健康への悪影響を防ぐために、責任を持ってリサイクルし、持続可能な材料資源の再利用を推進してください。使用済みの機器をリサイクルするには、既存の回収システムを使用するか、製品を購入した小売業者に連絡して

ください。環境に安全なリサイクルのために製品は使用されます。

バッテリーの廃棄について



米国およびカナダについて: バッテリーパックのRBRC™ (Rechargeable Battery Recycling Corporation) ステッカーは、リチウムイオンバッテリーパックが耐用年数に達した時点で、当該バッテリーパックのリサイクル費用がRIDGIDによりすでに支払われていることを示しています。

RBRC™、RIDGID®、およびその他のバッテリー供給業者は、米国およびカナダで充電式バッテリーを回収し、リサイクルするためのプログラムを展開しています。通常のバッテリーおよび充電式バッテリーには、自然界に直接廃棄してはならない材料や再利用可能な貴重な材料が含まれています。使用済みのバッテリーを、お住まいの地域の販売業者や認可されたRIDGIDのリサイクルサービスセンターにご返却いただくことで、環境保護と天然資源の保全にご協力ください。お住まいの地域のリサイクルセンターにも回収場所が設けられている可能性があります。

RBRC™ はRechargeable Battery Recycling Corporation の登録商標です。

EU 加盟国の場合: 不良あるいは使用済みバッテリーは、2012/19/EU 指針に従って再利用してください。

バッテリーの運搬

バッテリーは、国連文書 ST/SG/AC.10/11/Rev.3 Part III、サブセクション 38.3 に従ってテストされています。これは、内部の過圧および短絡、ならびに激しい破裂および危険な逆電流の流れを防止するための装置に対して効果的な保護を有します。

電池中のリチウム当量は適用される制限値を下回っています。したがって、バッテリーは危険な媒体に関する国内または国際的な規制の対象にはなりません。個々の部品として、機械に挿入される場合も同様です。ただし、危険物を管理する規制が、複数のバッテリーを輸送する場合には該当することがあります。この場合、特別な条件（例えば包装に関するもの）を遵守する必要がある場合があります。

FCC コンプライアンス情報

モデル番号: RIDGID RBC-30 バッテリー
充電器

会社: Ridge Tool Company
住所: 400 Clark Street, Elyria,
Ohio 44035-6001
電話: (800) 519-3456

コンプライアンス声明: この装置はFCC規則の第15部に準拠しています。操作は以下の2つの条件に従います: (1) この装置は有害な干渉を引き起こしません。また、(2) この装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信した干渉をすべて受け入れる必要があります。

警告: コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない本機への変更または修正は、機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

備考: この機器はテスト済みであり、クラスB デジタルデバイス (FCCの規則のパート15に準拠) の制限に適合しています。これらの制限は、住居地区での設置にあたり有害な妨害に対し合理的な保護を提供できるように設計されています。この機器は無線周波エネルギーを生成、使用、放射するため、適切な手順と指示に従って設置および使用を行わない場合は、無線通信に有害な妨害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置状況においては妨害が生じないという保証はありません。この機器がラジオあるいはテレビ電波受信に妨害を引き起こしているかどうかは、機器のオフとオンを切り替えることで判定することができます。電波妨害が発生している場合、次の手段の1つ以上を行い、妨害を訂正することが奨励されます:

- 受信アンテナを別の方向に向けるか、配置を変更する。
- 機器とレシーバーの間の距離を増やす。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続する。
- ディーラーまたは信頼できるラジオ/テレビ技術者に相談する。